

※参考資料

「施設一般公開・講演会」プログラム内容（横浜市立大学）

（１）横浜市立大学の施設公開、研究室紹介（10：00～17：00）

- ・ パネルやポスター展示による研究室、研究内容の紹介
- ・ NMR、X線回折装置、スーパーコンピュータの公開、説明
- ・ 鶴見キャンパスにおける最近の研究成果の紹介



（２）実験教室、体験型イベント

| 実験教室 | | | 体験型イベント |
|------|------------------------------------|------------------------------------|----------------------------------------|
| テーマ | 「いろいろな色のイクラをつくってみよう！」 | 「食べ物からDNAをとってみよう」 | 「クイズに答えてバイオ分子博士になろう！～認定証がもらえるよ～」 ※他も有り |
| 対象 | 小中学生（保護者同伴可） | | どなたでも参加可 |
| 時間 | 1回目 11：00～12：00 2回目 14：00～15：00 | 1回目 12：30～13：30 2回目 15：30～16：30 | 10：00～17：00（随時） |
| 場所 | 2階学生実習室 | | 2階コンピュータ実習室 |
| 定員 | 各回 20名 | 各回 20名 | なし |
| 受付方法 | 当日1階ロビー実験教室受付窓口にて受付 | | 直接会場へお越しください |

（３）講演会

時間 14：00～14：45

場所 理化学研究所交流棟ホール

講演テーマ「核磁気共鳴（NMR）分光法と創薬研究」

講師 横浜市立大学大学院生命ナノシステム科学研究科
教授 高橋栄夫



＜講演内容＞

核磁気共鳴（NMR）法は、原子核のもつ磁氣的性質を利用した分光法の一つであり、ここ横浜市立大学鶴見キャンパス・理化学研究所横浜研究所には、日本有数の大型 NMR 研究設備があります。物理現象として NMR 現象が観測されて 70 余年、後にノーベル賞を授与された多くの研究者の寄与による測定技術・装置の進展に伴い、化学・生物・医療分野など様々な研究分野に NMR 法は活用されてきています。講演では、NMR 法の原理と私たちが開拓してきた分子同士の相互作用様式を明らかにする研究、およびその創薬研究への応用について紹介します。

※ 定員 250 名。直接会場へお越しください。

※ その他、理化学研究所横浜研究所の講師 3 名が講演予定。

（４）入試相談会

時間 10：00～17：00（随時受付） 講義棟 1 階にて

内容 教員と学生が横浜市立大学大学院生命ナノシステム科学研究科生体超分子システム科学専攻の教育研究内容について質問に回答します。